

# 電話 de 詐欺の事例集

日付	令和3年4月5日
手口	還付金
被害場所	海神1丁目
被害	現金109万7,660円
内容	<p>保険課の〇〇を名乗る男が家の固定電話に電話をかけ、「介護保険のはがきは届いていませんか。」「多く払いすぎているため、36,000円返さなければなりません。」「貰える期間が過ぎているので、支給手続きをしてください。」「〇〇銀行コールセンターの〇〇という人に電話をしてください。電話番号は050-△△△△-××××です。」等と申す。</p> <p>〇〇銀行の〇〇を名乗る男に被害者が電話をかけたところ、「銀行の窓口に着いたら連絡を下さい。」と言われ、銀行へ行き電話をかけると、「今からATMを使って返金手続きを行います。」「先ほどの手続きに不備があったので△△銀行で再手続きをしてください。」と言われる。その後、△△銀行に行き、相手の言う通りにATMを操作すると、「やはり手続きに不備があるので、明日の朝に郵便局で手続きしてください。」と言われる。翌日、郵便局のATMを操作し、計3回109万7,660円を他人名義の口座に振り込んでしまった。</p>

日付	令和3年4月18日
手口	オレオレ
被害場所	本中山2丁目
被害	現金2,300万円
内容	<p>被害者の甥を騙る男が家の固定電話に電話をかけ、「大事な契約書と〇〇カードを誤発送してしまった。郵便局に連絡をしたが止められなかった。」「取引先から銀行にカードのストップをかけたけど間に合わなかった。」「4,000万円必要で課長の親や奥さんに集めさせているけど足りない。」「携帯もなくなったので、見つかった場合はおばさんに連絡が来る」等と申す。</p> <p>その後、甥の上司の〇〇を名乗る男が、家の固定電話に電話をかけ、「間に合わないから、私の甥っ子にお金を取りに行かせます。」「甥に持たせた電話に私が出ますから、それが甥の証明です。」「表に出てください。」等と申す。</p> <p>〇〇の甥を名乗る男が家の外にいたので、現金2,300万円を手渡した。</p>

日付	令和3年4月30日
手口	預貯金
被害場所	上山町3丁目
被害	キャッシュカード3枚
内容	<p>船橋市役所の〇〇を名乗る男が、家の固定電話に電話をかけ、「船橋市役所の〇〇です。17,264円の後期高齢者対象の還付金があります。」「どちらの銀行に振り込めばいいでしょうか。キャッシュカードの番号を教えてください。」</p>

い。」「振込先口座として利用可能か確認します。」「エラーが出てしまいました。後期高齢者の場合は、違うカードが発行されるはずですよ。」「後ほど銀行から連絡があると思います。」等と申す。

その後、△△銀行の△△を名乗る男が、家の固定電話に電話をかけ、「△△銀行の△△です。先ほど船橋市役所から連絡をいただきました。」「本人確認をしますので、名前、住所、生年月日、電話番号、同居人の有無をお聞かせ願います。」「確認のため暗証番号を教えてください。」「やはりエラーが出てしまいました。」「ちょうどうちの行員が丸山2丁目にいますので、□□という行員がキャッシュカードを取りに伺います。」等と申す。

△△銀行の行員を名乗る男が家に来たので、キャッシュカード3枚を封筒に入れ手渡した。

※船橋警察署生活安全課から提供された被害事例より抜粋